

介護老人福祉施設  
重要事項説明書

社会福祉法人 麗峰会  
特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設） いえしま

（令和6年度6月改正）



# 介護老人福祉施設重要事項説明書

## 1. 事業者の概要

- (1) 名称・法人種別 社会福祉法人 麗峰会  
(2) 代表者役職・氏名 理事長 中 真 靖  
(3) 法人所在地 沖縄県那覇市辻2丁目27番地の1  
(4) 電話番号 098-866-7200  
(5) 設立年月日 昭和63年 3月18日

## 2. 特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）いえしまの概要

### (1) 提供できるサービスの種類

所 在 地	沖縄県国頭郡伊江村字東江前2303-1
介護保険事業所番号	指定介護老人福祉施設（沖縄県4771900018号・平成12年3月22日指定）

### (2) 職員体制

令和6年4月現在

職 種	員数（短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護と一体的運営）	業務内容
管 理 者	1人（常勤）	事業所の業務を統括します。
事 務 長	1人（常勤）	事務経理を行います。
生 活 相 談 員	1人（常勤兼務）	介護老人福祉施設ご利用申込に係る調整、お客様の日常生活上の介護、その他必要な業務提供を行います。
介護支援専門員	1人（常勤兼務）	施設サービス計画を作成します。
看 護 職 員	2人（常勤換算）	お客様の心身状況等を的確に把握し、日常生活上の健康管理、介護、その他必要な業務の提供を行います。
介 護 職 員	14人以上（常勤換算）	お客様の心身状況等を的確に把握し、日常生活上の介護、健康管理、その他必要な業務を行います。
機能訓練指導員	1人（常勤換算）	日常生活を営むのに必要な心身機能の低下の防止及び維持回復を図るために必要な訓練を行います。
管 理 栄 養 士	1人（常勤換算）	献立作成、栄養量計算、食事記録、調理員の指導等の食事業務全般及びお客様の栄養指導を行います。
事 務 職 員	1人（非常勤）	事業に必要な事務及び職員の補助的業務を行います。
調 理 員	5人以上（常勤換算）	給食業務に従事します。
医 師	0.1人 （嘱託非常勤／週1回2時間程度）	健康管理及び療養上の指導を行います。

### (3) 施設の設備概要

定員	介護老人福祉施設：30名 併設型短期入所生活介護及び介護予防短期入所生活介護：10名			
居 室	個室	4室（2室従来型個室、2室多床室）	浴 室	一般浴、機械浴等
	2人部屋	4室	医 務 室	1室（看護職員室兼用）
	4人部屋	7室	食 堂	1室
静 養 室	1室2ベッド		機能訓練室	1室
機 器 等	リフト付送迎車輛、歩行訓練用平行棒等のリハビリ機器、マッサージチェア等			

(4) 営業日及び受付日時

営業日：年中無休

受付日時：月～金（祝祭日等を除く）の9時00分～18時00分

3. サービス内容

- (1) 施設サービス計画（介護サービス計画）の立案：お客様の意向を踏まえた上で、介護福祉施設サービスの目標及びその達成時期、サービス内容、サービスを提供する上での留意点等を盛り込んだ施設サービス計画を作成いたします。
- (2) 介護：お客様の心身状況等に応じて、排泄介助等の必要な介護を提供いたします。
- (3) 食事：管理栄養士による栄養管理のもと、季節感を取り入れ、お客様の健康に配慮した暖かい食事を提供いたします。また、医師の指導に基づく療養食の提供が可能です。  
食事時間は、おおむね次のとおりです。朝食 8:00～ / 昼食 12:00～ / 夕食 17:00～
- (4) 入浴：寝たままで入浴できる機械浴槽と、職員の介助を受けながら入浴する介助浴があり、1週間に2回以上の入浴または清拭を行います。
- (5) 健康管理：看護職員により、ご入所中の健康管理を24時間連絡可能な体制で行います。
- (6) 生活相談：常にお客様の心身の状況、その置かれている環境等の的確な把握を心がけ、お客様またはそのご家族からの相談に応じるとともに、必要な助言その他の援助を行います。また、ご希望に応じて行政手続等の代行を行います。
- (7) 機能訓練：個別に作成するプランにより、リハビリ器具等を活用して機能訓練ができます。
- (8) 経口維持・移行：看護師等による経口摂取・嚥下機能の維持、経管食から経口食への移行のためのサービス提供が可能です。
- (9) 看取り介護：施設での看取り介護を希望される方は、嘱託医等との相談により提供が可能です。

4. 料金

下記の(1)基本料金の単位数と(2)の加算料金の加算単位数の合計に、国が定める1単位の単価単位を乗じた額(1円以下切捨て)に(3)居住費と(4)食費を支払っていただきます。

ただし、介護保険適用時には、基本料金と加算料金の合計額の負担割合(ご利用者の所得に応じて1割・2割・3割(H30年8月1日より))と居住費と食費を加えた額となります。

(1) 基本料金表

令和元年10月1日～改定変更日まで

1日あたりのご利用料金(小規模介護老人福祉施設サービス費)

要介護度	従来型個室・多床室	
	基本料金	介護保険適用時のご負担額 (1割負担者)
要介護1	6,940円	694円
要介護2	7,620円	762円
要介護3	8,350円	885円
要介護4	9,030円	903円
要介護5	9,680円	968円

(2) 加算料金等

- ①看護体制加算Ⅰ－2 常勤看護職員が1人以上配置されている体制が認められる場合に、全入所者にお支払いいただく費用です。  
：1日40円（介護保険適用時の自己負担額4円）
- ×②看護体制加算Ⅱ－2 常勤看護職員が基準以上配の置体制及び看護職員による診療所等への24時間連絡体制の確保が認められる場合に、全入所者にお支払いいただく費用です。  
：1日80円（介護保険適用時の自己負担額8円）
- ×③栄養マネジメント強化加算：管理栄養士による入所者ごとの摂食・嚥下機能及び食形態にも配慮した栄養ケア計画に従い、栄養管理を行っている費用としてお支払いいただく費用です。  
：1日110円（介護保険適用時の自己負担額11円）
- ④個別能訓練加算Ⅰ：機能訓練指導員を配置して、入所者ごとに機能訓練計画を作成し、計画的に機能訓練を実施した場合にお支払いいただく費用です。  
：1日あたり120円（介護保険適用時の自己負担額12円）
- ⑤入院又は外泊時費用 入院または外泊をされた場合6日を限度に、小規模介護老人福祉施設サービス費に代わってお支払いいただく費用です。  
：1日2,460円（介護保険適用時の自己負担額246円）
- ⑥初期加算 入所した日から起算して30日間お支払いいただく費用です。  
：1回300円（介護保険適用時の自己負担額30円）
- ⑦看取り介護加算（Ⅱ）ご希望に応じて施設内にて看取り介護を実施したと認められる場合にお支払いいただく費用です。  
：1日720円（介護保険適用時の自己負担72円）  
※死亡日以前31日以上45日以下  
：1日1,440円（介護保険適用時の自己負担額144円）  
※死亡日以前4日以上30日以下  
：1日7,800円（介護保険適用時の自己負担額780円）  
※死亡日の前日及び前々日の2日間  
：1回15,800円（介護保険適用時の自己負担額1,580円）※死亡日のみ
- ⑧療養食加算 療養食が必要な方（糖尿病等）にご負担いただく費用です。  
：1回あたり60円（介護保険適用時の自己負担額6円）
- ×⑨若年性認知症受入加算 65歳未満で認知症の方に対し、個別の担当者を中心にして、特性やニーズに応じたサービス提供していると認められる場合にお支払いいただく費用です。  
：1200円（介護保険適用時の自己負担額120円）
- ⑩日常生活継続支援加算Ⅰ 介護福祉士が基準の人数以上配置され、且つ要介護度の高い方が基準以上入所していると認められる場合、全入所者にお支払いいただく費用です。  
：1日360円（介護保険適用時の自己負担額36円）
- ⑪科学的介護推進体制加算Ⅰ：1月あたり400円（介護保険適用時の自己負担額40円）
- ⑫安全対策体制加算 事故防止や安全対策の組織がある場合にいただく費用です。  
：1回につき200円（介護保険適用時の自己負担額20円）
- ⑬介護職員処遇改善加算Ⅰ：1月あたり利用合計に0.14%掛けた金額
- ⑭退所時等相談等加算 退所時等に相談援助連携サービスを行ったと認められる場合にお支払い頂く費用です。  
ア. 退所前後訪問相談援助（入所中1回、退所後1回限度）

- ： 1回4,600円（介護保険適用時の自己負担額460円）
- イ. 退所時相談援助（1回限度）  
： 1回4,000円（介護保険適用時の自己負担額400円）
- ウ. 退所前連携（1回限度）  
： 1回5,000円（介護保険適用時の自己負担額500円）
- ×⑮夜間職員配置加算：夜間時間帯に基準以上の職員を配置し、さらに喀痰吸引が実施できる介護職員を配置されている体制が認められる場合にいただく費用です。  
1日160円（介護保険適用時の自己負担16円）
- ×⑯褥瘡マネジメント加算：褥瘡発生モニタリングと予防及び定期的な計画管理のための費用です。  
： 1月100円（介護保険適用時の自己負担額10円）
- ⑰在宅サービスを利用した時の費用（外泊時施設より提供されるサービスを利用した場合いただく費用です。1月に6日を限度）  
： 1日5,600円（介護保険適用時の自己負担額560円）

(3) 居住費：入所施設の利用料や光熱水費として国の定める基準費用額をお支払いいただきます。

居 住 費		従来型個室	多 床 室
		1,231円	915円
○申請により、「特定入所者介護サービス費」として介護保険からの負担が受けられます。			
第1段階	・市町村民税非課税世帯で、老齢福祉年金受給者 ・生活保護受給者	380円	0円
第2段階	・市町村民税非課税世帯で、本人の合計所得金額と課税年金収入額の合計が年80万円以下の人	480円	430円
第3段階	・市町村民税非課税世帯で、利用者負担第2段階に該当しない人	880円	430円
第4段階	・市町村民税課税世帯の人	1,231円	915円

(4) 食費：食材料費及び調理に係る費用として、下記の料金（基準費用額）をお支払いいただきます。

食 費（朝400円 / 昼545円 / タ500円）		1日あたり	
		1,445円	
○申請により、「特定入所者介護サービス費」として介護保険からの負担を受けられます。			
第1段階	・市町村民税非課税世帯で、老齢福祉年金受給者 ・生活保護受給者	300円	
第2段階	・市町村民税非課税世帯で、本人の合計所得金額と課税年金収入額の合計が年80万円以下の人	390円	
第3段階 ①	・市町村民税非課税世帯で、本人の合計所得金額と課税年金収入額の合計が年120万円以下の人	650円	
第3段階 ②	・市町村民税非課税世帯で、本人の合計所得金額と課税年金収入額の合計が年120万円超の人	1,360円	
第4段階	・同世帯内に住民課税者あり(本人含む)	1,445円	

(5) その他の料金：その他、下記の日常生活用品等につきましては、お客様の自己負担となります。  
※ご負担が適当な一般日用品：個人用ティッシュ、シャンプー、ボディーソープ、歯ブラシ、入浴タオル等は実費ですが、ご希望により1日50円で準備します。

- ・衛生材料費：実費（例：ガーゼ・ハミングット・処置や経管栄養や吸引に係る物品等）
- ・各種嗜好品：実費
- ・希望による特別な食事：実費
- ・喫茶・売店・買物代等：実費
- ・施設内理美容代：実費
- ・貴重品の管理：当面无料
- ・レクリエーション・クラブ活動：実費 ※事業所が設定する活動等については原則無料
- ・コピーサービス：1枚につき白黒10円／カラー100円※事業所がお客様に交付すべき書類等は無料  
 ※伊江村外への入退院・通院等にかかる諸費用お客様の伊江村外への入退院・通院等において、職員により移送等を行う場合は、お客様ご本人の船運賃等の実費のほか、本法人「旅費規程」に基づく職員の旅費を ご負担いただきます。

## 5. お支払い方法

- (1) 毎月、10日頃までに前月分の請求をいたしますので、請求月の末日までにお支払い下さい。
- (2) お支払い方法は、窓口現金払い、口座振込にてお支払いできます。ご契約の際にご指定下さい。

## 6. サービスのご利用方法

- (1) 施設に専用の入所申込書がございますので、必要事項をご記入の上、ご提出下さい。  
 居室に空きがあれば別途入所契約を締結の上で、ご入所いただけます。  
 ※居宅サービス計画の作成を依頼している場合は、事前に介護支援専門員とご相談下さい。
- (2) サービス利用期間の終了
  - ①お客様のご都合でサービスを終了する場合  
 サービスの終了を希望される7日前までに文書でお申し出下さい。
  - ②当事業所のご都合でサービスを終了する場合  
 やむを得ない事情によりサービスの提供を終了させていただく場合は、終了30日前までに文書で通知いたします。
  - ③自動終了  
 以下の場合、自動的にサービスを終了いたします。  
 ア. お客様が他の介護保険施設に入所された場合  
 イ. お客様がお亡くなりになった場合  
 ウ. 介護保険給付でサービスを受けていたお客様の要介護度区分が、非該当と認定された場合
  - ④その他  
 ア. 当事業所が正当な理由なくサービスを提供しない場合、守秘義務に反した場合、お客様やご家族などに対して社会通念を逸脱する行為を行った場合、お客様は文書で通知することによりすぐにサービスを終了することができます。  
 イ. お客様が、サービス利用料金の支払いを2ヶ月以上滞納し、料金を支払うように催促したにもかかわらず15日以内に支払わない場合、またはお客様やご家族などが当事業所や当事業所の職員に対して本契約を継続しがたいほどの背任行為を行なった場合は、文書で通知することによりすぐにサービスの利用契約を終了させていただくことがございます。

## 7. 当事業所のサービス特徴等

### (1) 運営の方針

- ①施設サービス計画に基づき、可能な限り、居宅における生活への復帰を念頭において、入浴・排泄・食事等の介護、相談及び援助、社会生活上の便宜の供与その他の日常生活上のお世話及び機能訓練、健康管理及び療養上のお世話を行うことで、お客様がその有する能力に応じ自立した日常生活

営むことができるよう目指します。

②老人福祉法及び介護保険法の理念に基づき、お客様の人格を尊重し、常にお客様の立場に立ったサービス提供に努め、地域や家庭との結びつきを重視した運営を行います。

## (2) 事業所の義務

- ①お客様の生命、身体、財産の安全・確保や、プライバシーの保護に配慮いたします。
- ②お客様の体調、健康状態からみて必要な場合には、医師又は看護職員と連携の上、お客様から聴取、確認させていただきます。
- ③お客様へのサービス提供時において、お客様に病状の急変が生じた場合その他の緊急時の場合には、速やかにご家族等の緊急連絡先、主治医へ連絡を行うなど、必要な措置を講じます。
- ④お客様に提供したサービスについて記録を作成し、2年間保管するとともに、お客様または代理人の請求に応じて閲覧や複写物を交付いたします。
- ⑤お客様に対する身体拘束その他行動を制限する行為を行いません。ただし、お客様または他のご利用者等の生命、身体を保護するために緊急やむを得ない場合には、記録を記載するなど、適切な手続きにより身体等を拘束場合がございます。
- ⑥当事業所及び職員は、サービスを提供するにあたって知り得たお客様またはご家族等に関する事項を正当な理由なく、第三者に漏洩いたしません。但し、お客様に緊急な医療上の必要性がある場合には、医療機関等にご契約者の心身等の情報を提供します。また、サービス担当者会議など、他の介護支援事業所等との連携を図るなど正当な理由がある場合には、その情報が用いられる方の事前の同意を文書により得た上で、お客様またはご家族等の個人情報を用いることができるものとします。

## (3) サービスご利用にあたっての留意事項

### ○ご面会

- ①概ね7時～21時頃まで（感染症拡大懸念の場合は制限する場合があります）
- ②曜日、月日等の制限はありません。ご家族は何時でもご面会可能ですが、他ご利用者へのご配慮をお願い致します。
- ③ご面会の際は、お手数でも受付にお申し出下さい。  
感染症等の流行により面会を制限させて頂く場合もあります。

### ○外出・外泊

- ①いつでもご自由におでかけいただけますが、事前に外出・外泊の日時の届出をして下さい。

### ○飲酒、喫煙

- ①ドクターストップがない限り特に制限はありません。  
ただし、飲酒については世間一般的な常識の範囲内で、また喫煙については、必ず所定の場所をお願いいたします。

### ○設備、器具の利用

- ①車椅子・歩行器等につきましては、施設で用意してありますが、ご自分で使い慣れたものをご持参いただいても結構です。

### ○金銭、貴重品の管理

- ①お客様がご自分で管理される場合は、小型金庫等も検討いたしますので、別途お申し出下さい。
- ②お客様がご自分で管理することが困難な場合は、別途お申し出下さい。当法人「預り金等管理規程」に基づいてお預りが可能です。

### ○所持品の持ち込み

- ①原則として大きな家具等の持ち込みはできませんが、収納台の上やベッド下等に収納できる大きさであれば、危険物等でなければ特に制限しておりません。
- ②テレビについては、離床促進の観点から、数箇所を設置してある施設内テレビをご覧頂くよう

お勧めしておりますが、他の利用者へのご配慮や別途の電気使用料をご相談させていただいた上で、収納台における大きさ程度の物の持ち込みは可能です。

- ③冷蔵庫の持ち込みにつきましては、食中毒の予防上、ご遠慮いただいておりますが、お申し出があれば、冷蔵物は職員が管理保管させていただきます。

#### ○入所中の医療の提供

- ①週に1回、嘱託医（伊江村立診療所）が当施設に回診する際に受診が可能です。
- ②ご入所期間中に発熱等、医師の診察を受けた方が望ましいと判断される場合は、ご家族に連絡の上、受診送迎・付添等についての対処方法等についてご相談申し上げます。
- ③診察内容等に応じて、診療費用等のある場合は、各医療機関へお支払いいただきます。

#### ○ペット

- ①お客様の中には抵抗力が弱っている方もおられますので、ご遠慮いただいております。ご面会等でペットをお連れになった時は、ロビー等での面会をお願いいたします。

#### ○事業所内での禁止事項

お客様は、施設内で次の行為を行わないで下さい。

- ア. 喧嘩、口論、泥酔等他人に迷惑をかけること。
- イ. 政治活動、宗教、習慣等により、自己の利益のために他人の自由を侵害したり、他人を攻撃したりすること。
- ウ. 指定した場所以外で火気を用いること。
- エ. 故意または無断で、施設もしくは備品に損害を与え、またはこれらを施設外に持ち出すこと。

### 8. 非常災害対策

- ①非常災害時に備えて、数日分の非常用食料・飲料水・医薬品等の備蓄をしております。
- ②消火器、消火栓等の消火設備、非常口等の避難設備、および非常ベル等の警報設備を設け、常にこれらの設備を整備しております。
- ③消防機関との連絡を密にして、避難救出及び消火に関する訓練を適宜実施しております。
- ④万一の災害発生時は、当法人消防計画書及び防災対策マニュアルに基づき対応いたします。
- ⑤避難時は、第1東江上公民館、第2改善センターとなっております。

### 9. 損害賠償

当事業所において、事業者の責任によりお客様に生じた損害については、事業者は速やかにその損害を賠償いたします。但し、その発生について、お客様に故意又は過失がある場合等は、事業者の損害賠償責任を減じる事があります。

### 10. サービス内容に関する相談・苦情

#### ①当事業所ご利用相談・苦情担当

サービス担当窓口（担当者）：生活相談員 玉城 忍

電話：0980-49-5502

受付時間：月～金曜日（祝祭日等を除く） 9時00分～17時00分

#### ②苦情への処理体制

当法人苦情対応マニュアルに基づき、苦情についての受付書・報告書を作成し、必要に応じて関係機関へ報告の上、対応方法等について検討・処理します。

- ③その他 当事業所以外に、次の相談・苦情窓口でも受け付けております。

受付機関	所在地	電話番号
伊江村役場住民福祉課	伊江村字東江前38	0980-49-2002
沖縄県介護保険広域連合	読谷村字比謝砦55	098-911-7502
沖縄県国民健康保険団体連合会	那覇市西3-14-18	098-863-2321
沖縄県社会福祉協議会	那覇市首里石嶺町4-373-1	098-887-2000

契約を締結するにあたって、以上の重要事項説明について下記の通り確認をしました。

令和 年 月 日

指定介護老人福祉施設のご利用開始にあたり、お客様に対して本書面に基づいて重要な事項を説明しました。

事業者 所在地 沖縄県国頭郡伊江村字東江前2303-1  
 名称 特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）いえしま  
 説明者氏名 印

私は、契約書及び本書面にて事業者から指定介護老人福祉施設についての重要事項の説明を受け、本書面を1部受領しました。

お客様 ご住所  
 ご氏名 印  
 (代理人) ご住所  
 ご氏名 印

お客様とのご続柄 ( )